

鳥取東高通信

第190号
令和4年7月

編集・発行
鳥取東高等学校 PTA
鳥取県立鳥取東高等学校

題字：柴山 抱海 氏

印刷：日ノ丸印刷株式会社



ボート部



書道部



ビーム
ライフル部

未来への輝き

高校総体・各種大会

祝 全国大会出場



ボクシング



フェンシング



陸上競技部



吹奏楽部

放送部

鳥取東高校は、今年で創立百周年を迎えました。この記念すべき年にあたり、保護者の皆さま、本校を支えてくださっている同窓会の皆さま、その他本校関係者の皆さまに対し、心より感謝申し上げます。

さて、鳥取県内に創立百年以上の高校は他にもあるのですが、皆さんにとって「学校」とは何を指すものでしょうか。「生徒と教職員の組織体」、「校舎・施設」、「教育制度上の存在」、それとも「実体ではなく心の中にあるもの」。いずれにしても、この学校という教育機関が、百年間維持されてきた意味はとて大きいと思っています。

世界に大きな影響を与えているロシアのウクライナ侵攻ですが、報道によれば、ウクライナでは学校という施設は失われても、子どもへの教育は途絶えていません。もちろん、十分とはいえないでしょうし、受けられない子どもも多くいると思いますが、命の危険もあるような状況下でも教育は行われています。本校と同じ年に誕生したソビエト連邦は1991年に崩壊し、現在のロシアができました。堅固と思われる国家体制も崩壊することがありますが、学校あるいは教育は柔軟で維持されていくものと思われまします。

ウクライナには、一刻も早く日常の生活に戻ってくださることを願っています。

一方、日本は今から80年程前に戦争を始め、そして敗戦となりました。この歴史を思うとき、戦時下でもなお子どもたちに教育の場が提供され続け今に至っていることに、百寿を迎えた鳥取東高校には、「おめでとう」よりも、「ありがとう」という言葉がふさわしいと感じています。



鳥取東高校百周年を迎えて

教頭 平尾 淳一



高校生活を楽しもう

PTA会長 網谷 憲治

コロナ禍での生活も二年以上となりました。新型コロナウイルスは、学校や社会生活の様々な場面に大きな影響を与えてきました。イベントや大会は中止となり、開催されても無観客になりました。でも今年はインターハイが有観客で開催されることが決定するなど、徐々にではありますが正常化されつつあると思います。しかしながらコロナ前と同じ状態にはならないでしょう。コロナ前と同じやり方で出来ないのであれば、新しいやり方を考えて自分の目標に向かって進めば良いです。

柔軟な発想による新しいアイデアの発案や溢れるエネルギーを活かした行動力は、若い世代の得意なところでしょう。

失敗を恐れず、色々なことに挑戦しよう。

これまでの分も含めてしっかりと高校生活をエンジョイしよう。



文化広報部

部長 松本 和志

文化広報部は鳥取東高通信で、学校行事や部活動などの様子を伝えています。

お子さんが大きくなるにつれ「子どもとの会話が減った」「学校での様子がわからない」などとよく耳にします。鳥取東高通信が家族の会話のきっかけになるよう、部員一同、張り切って作成しますので、撮影や取材の際はご協力をよろしくお願いします。

また、今年は東高創立100周年の記念すべき年であり、その歴史的1ページを飾る主役は皆さんです。

今年度の鳥取東高通信を次の100年に繋げる。

こんな夢を、皆さんと一緒に達成したいです。



研修部

部長 衣笠 伸一郎

研修部では例年、主に進路に対する研修を計画しており、今年度も① 保護者のための進路セミナー ② 大学訪問 この2つの事業を軸に活動してまいります。

①は、学年ごとに実施し、保護者としてその時その時に考えなければならないことを、皆さまと学べる機会となるよう計画いたします。

②は、県内の大学を訪問する予定です。

コロナ禍で、どのような形での開催となるか不明ですが、可能な限り多くの方が集まれるよう計画していきますので、ぜひ参加いただきますようお願いいたします。

！／／
よろしく
お願いします！

令和4年度

PTA専門部紹介



健康・生活部

部長 柴田 詩緒

今年度の健康・生活部は、全員が高校PTA活動は初めてのメンバーです。何から始めるのか、何をするのか…手探り状態ですが、会長、副会長、先輩方、先生方のお力添えをいただき、皆さんと協力して活動をスムーズに進めていきたいと思います。

今年度のテーマは『生活習慣を整えて笑顔を増やそう！』としました。何年も続くコロナ禍、何でも中止にしてしまうのではなく、withコロナとしてとらえ、何が出来るか、どうしたら出来るかを考え、何か健康や生活のヒントが得られればと思います。

子どもたちだけではなく、保護者の皆さま、ご尽力いただいています先生方、皆さんが笑顔で過ごせますように。1年間、よろしくお願いいたします。



人権教育部

部長 谷口 雅美智

新型コロナウイルス感染症の猛威が始まって3年目を迎えたPTA活動。各種行事の中止や縮小化が余儀なくされる環境の中、人権教育部では学校と連携を図り、小規模ながらも体験参加型研修を事業の柱とし、楽しく学ぶことを基本としています。

部員全員が積極的に関わり合いながら、子どもの一番の応援団(保護者)として、「ともに学び、ともに育つ」PTA活動が実践できればと思っています。

多くの皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

令和4年度 各種表彰者

感謝状贈呈

山本 賢璋
文化広報部 部長 (令和2・3年度)

羽田 裕充
研修部 副部長 (令和2年度)
研修部 部長 (令和3年度)

田中芙美果
研修部 副部長 (令和2・3年度)

森本 敦子
健康生活部 副部長 (令和3年度)

田口さつき
副会長 (令和2年度)

県高P連会長表彰

清水奈緒美
副会長 (令和元・2・3年度)

中島 靖雄
校長 (令和2・3・4年度)

令和4年度 鳥取東高等学校PTA常任評議員

役 職	氏 名	クラス
会 長 (百周年記念事業実行副委員長)	網 谷 憲 治	2年4組
副会長	伊 藤 憲 栄	3年4組
副会長	澤 田 ひろ子	3年4組
副会長	松 岡 智 也	2年1組
副会長	澤 享	1年2組
副会長	林 美保子	1年2組
顧 問 (百周年記念事業実行委員)	吉 澤 春 樹	3年2組
監 査	小田原 理一郎	3年4組
監 査	夏 目 貴 史	2年1組
監 査	藤 原 なつみ	1年7組
文化広報部 部 長	松 本 和 志	3年1組
文化広報部 副部長	前 田 弥 生	3年5組
文化広報部 副部長	太 田 亜希子	2年7組
文化広報部 副部長	戸 板 ゆ き	2年7組
研修部 部 長	衣 笠 伸一郎	1年7組
研修部 副部長	原 田 朋 美	3年7組
研修部 副部長	池 本 淳	2年5組
健康・生活部 部 長	柴 田 詩 緒	2年5組
健康・生活部 副部長	安 陪 幸 恵	3年5組
健康・生活部 副部長	東 田 朋 子	1年5組
健康・生活部 副部長	西 山 千 恵	1年6組
人権教育部 部 長	谷 口 雅美智	3年3組
人権教育部 副部長	荒 井 義 信	3年5組
人権教育部 副部長	伊 藤 千 春	2年5組
人権教育部 副部長	岡 島 由 紀	1年4組

創立百周年記念講演会

演題「今日までの100年、
明日からの私」

昭和60年度卒業生 中江 康人氏

(AOI TYO Holdings 代表取締役グループCEO)



令和4年6月23日の創立記念日、本校の卒業生であり、カンヌ国際映画祭で最高賞を受賞した映画「万引き家族」を制作したAOI TYO Holdings 代表取締役グループCEOの中江康人氏に講演をいただきました。なお、新型コロナウイルス感染症対策のため、講演会は生徒・教職員のみで行いました。

中江氏は、自身の経験を踏まえながら、「自分の未来について想像すること、やりたいことは何か、どうしたら実現できるのか、自問自答と他答することを繰り返し、自分らしく生きて欲しい。そして、どんな凡人でも想像して行動に移せば実現する」と話してくださいました。最後に、「未来を創るのは皆さんなんで、僕も造るんだけど時間は短いから、皆が未来の主役なので、お願いしますね」と母校の後輩たちにバトンを渡されました。



今年度、人権教育部副部長をさせていただきます岡島です。どうぞよろしくお願いいたします。皆さんは人権についてどのようなイメージがあるのでしょうか。「難しそう」「学生の時に授業を受けたけど覚えて

ない」「自分とはあまり関係のない話」などなど、比較的ネガティブなイメージをもたれてる方が多いようですが、実は私は人権の話がとても好きです。範囲が広くて興味ある分野が多く、あまり興味のない分野も知れば新しい発見があります。もちろん人権に限らずどのような学びにも新しい発見はありますが、人権分野は学び実践していくことで、社会をより良い方向にしていけるという感覚があります。人権とはヒューマンライツ (humanrights) の訳です。rightは(法律的、道徳的に)正しい、という意味です。新型コロナウイルス感染症に加え、ロシアによるウクライナへ侵攻など命と人権の尊さが叫ばれる今、人間としての正しい在り方を皆さんと学んでいけたらいいな、と思っております。(人権教育部/岡島 由紀)

〈人権コラム「虹のしっぽ」について〉虹にしっぽなんてあるわけないと決めつけないで…。もしもあるなら見つけてみたい。考えるだけで楽しい気分になりませんか？



鳥取県高等学校総合体育大会陸上競技の部

男子4×100mR	6位	中国大会出場
男子4×400mR	3位	中国大会出場
男子110m障害	田中 陽大 (3-7) 4位	中国大会出場
男子400m	宇崎 凌太 (3-2) 5位	中国大会出場
男子800m	國森 郁光 (3-7) 1位	中国大会出場

22年ぶり大会新記録

男子1500m	國森 郁光 (3-7) 2位	中国大会出場
男子砲丸投	中嶋 武琉 (3-2) 1位	中国大会出場
男子砲丸投	森本 康平 (3-3) 6位	中国大会出場
男子円盤投	中嶋 武琉 (3-2) 1位	中国大会出場
男子円盤投	大久保拓馬 (3-7) 6位	中国大会出場
男子やり投	國岡 拓海 (3-1) 4位	中国大会出場
男子八種競技	新藤 雄大 (1-6) 3位	中国大会出場
男子学校対抗得点総合	4位	



女子4×100mR	5位	中国大会出場
女子4×400mR	5位	中国大会出場
女子400m	原田 真暢 (3-7) 2位	中国大会出場
女子200m	原田 真暢 (3-7) 5位	中国大会出場
女子100m障害	富林 和花 (1-7) 6位	中国大会出場
女子400m障害	高田 瑞季 (3-3) 6位	中国大会出場
女子5000m競歩	土井 純奈 (3-4) 1位	中国大会出場
女子砲丸投	細田 知花 (3-1) 4位	中国大会出場
女子砲丸投	衣笠 日陽 (1-7) 6位	中国大会出場
女子円盤投	細田 知花 (3-1) 5位	中国大会出場
女子七種競技	戸板 実穂 (2-7) 1位	中国大会出場
女子学校対抗得点総合	3位	



第75回中国高等学校陸上競技対校選手権大会

男子800m	國森 郁光 (3-7) 優勝 全国大会出場
男子1500m	國森 郁光 (3-7) 7位



陸上競技部



ソフトテニス部



鳥取県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技

男子団体	ベスト8	
男子ダブルス	田川 晃成 (3-6)・田中 倫多 (2-4) ペア	ベスト16 中国大会出場
	原 央祐 (2-6)・松原 光汰 (2-1) ペア	ベスト16 中国大会出場
	尾崎 弘尚 (3-4)・奥田 大智 (3-3) ペア	ベスト24 中国大会出場
	義仲 遥大 (2-7)・安陪 颯真 (3-5) ペア	ベスト24 中国大会出場
女子団体	第3位 (2年連続)	中国大会出場
女子ダブルス	出井 未侑 (2-1)・横山 智咲 (3-4) ペア	ベスト16 中国大会出場
	中林 和花 (3-7)・谷口 愛佳 (3-4) ペア	ベスト16 中国大会出場
	西根 菜奈 (3-1)・田中 虹晴 (3-4) ペア	ベスト16 中国大会出場
	佐々木柚乃 (3-4)・浦田 彩花 (3-3) ペア	ベスト16 中国大会出場
	澤 心愛 (3-4)・梶田 彩結 (3-2) ペア	ベスト24 中国大会出場
	米井 千咲 (2-4)・中田 琴美 (3-7) ペア	ベスト24 中国大会出場



高校総体・各種大会結果

2022年5月・6月

Message 陸上部(短距離)の皆さんへ

総体では「いのち輝け」のフレーズ通り、みんなの活躍はどの高校よりも輝いていました。陸上部に入ったからこそ得られた成長、仲間との大切な時間はみんなのこれからの人生の宝物になると思います。そして、一生懸命頑張った自分に自信をもって、感謝の気持ちを忘れずに前に進んでください。ずっと応援しています。(保護者)

Message 陸上部(中・長距離)の皆さんへ

入学当初よりコロナ禍での部活動、相次ぐ休校や部活動休止など思うように練習できない日々が多かったことと思います。そのような中でも日々の努力を欠かさず真摯に練習に取り組む姿に大きく成長を感じます。さまざまな困難にも心折れることなく忍耐強く3年間続けてこられたのは先生方をはじめ支え合い、励まし合える大切な仲間が存在が大きかったと実感しています。本当にありがとうございます。仲間と共に、頑張れ東高陸上部!!(保護者 土井千種)

Message ソフトテニス部男子の皆さんへ

先輩達の姿に憧れ、もっと強くなりたいと入学を決めた東高。思うように練習のできない状況下、仲間と切磋琢磨し頑張った日々はかけがえのない学びと経験の場となったと思う。これまで支えてくれた仲間、先生、家族全てに感謝し、最後となる中国大会では後悔のない最高のパフォーマンスを見せてほしい。皆さんの活躍を応援しています。(保護者)

Message ソフトテニス部女子の皆さんへ

コロナ禍の中、色々な制約で部活に影響が出て、モチベーションを維持するのに大変な苦労があると思いますが、高校生というかけがえのない時期に精一杯努力して、楽しんでください。考えた事、努力した事は必ず自分自身の糧になると思います。体調管理に気をつけて、カー杯がんばってください。(保護者 西根昌宏)

鳥取県高等学校総合体育大会ボート競技の部

- 男子舵手付きクオドルプル 第3位
森本 純平(3-5)・荒井 康佑(3-5)・山下 幹太(3-3)・
國本 知輝(3-7)・但井 柊斗(3-7)
- 男子ダブルスカル 第2位 杉山 泰知(3-6)・植村 元喜(3-6)
- 男子シングルスカル 第4位 森尾 翼(2-4)
第5位 宮岡 秀辰(3-5)

- 女子舵手付きクオドルプル **優勝 全国大会出場**
中村 茉優(3-3)・細谷 和夏(2-3)・毛利 芭奈(2-6)
平木 安寧(3-2)・渡邊 実羽(3-7)
- 女子ダブルスカル 第3位 前田 明星(2-4)・原田 優(2-5)
- 女子シングルスカル **優勝 全国大会出場**
第2位 尾崎 愛奈(2-2)
第2位 大林 泰菜(3-2)

第66回中国高等学校ボート選手権大会

- 男子舵手付きクオドルプル **優勝**
森本 純平(3-5)・荒井 康佑(3-5)・山下 幹太(3-3)
國本 知輝(3-7)・但井 柊斗(3-7)
- 男子ダブルスカル 準決勝進出 杉山 泰知(3-6)・植村 元喜(3-6)
- 女子舵手付きクオドルプル **優勝**
中村 茉優(3-3)・細谷 和夏(2-3)・毛利 芭奈(2-6)
原田 優(2-5)・渡邊 実羽(3-7)
- 女子ダブルスカル **優勝** 大林 泰菜(3-2)・平木 安寧(3-2)
- 女子シングルスカル 準決勝進出 前田 明星(2-4)

Message ボート部男子の皆さんへ

入学してボート部の見学に行くと先輩が凄くいい人ばかりだからと即決で入部を決めたそうです。放課後湖山池まで自転車移動、初めの頃は水上でバランスをとることが難しかったそうです。家に帰ると毎日筋トレをしてプロテインを飲んでいましたね。入学の少し前からコロナ禍で大会も少なかったようですが最後に中国大会で決勝に進むことが出来ました。3年間一緒に頑張った皆さんの今後のご活躍にエールをおくりします。(保護者 荒井悦子)

Message ボート部女子の皆さんへ

高校に入学して、「もう日焼けだけはしない!!」と決めて入った部活はボート。母はびっくりしました。「私はやっぱり水が好きみたい」と真っ黒に日焼けして頑張った3年間。文武両道、ハードスケジュールの中、全国大会にも出場して立派な成績を残すことができました。おめでとう。涙を流す日もあったけど、素敵な仲間と楽しい時間が過ごせた事は一生の宝物になるでしょう。お疲れさまでした。(保護者 渡邊静香)

Message バスケットボール部女子の皆さんへ

コロナ禍に翻弄され続けた3年間でした。入学前に思い描いていたバスケット生活とは程遠いものになってしまいましたね。それでも、素敵な先輩・後輩に恵まれ、みんなでここまでやってきました。最後の中国大会、これまでの全てをコートにおいてきてください。そしてそのあとは10人それぞれの道へ。ずっと応援しているよ。(保護者)

Message バスケットボール部男子の皆さんへ

コロナ禍で当初思い描いていた3年間ではなかったとは思いますが、先が見えない中でも、前を見続けてひたむきに練習を続ける姿に心を打たれました。過酷な状況を支えた心強い仲間、厳しくも楽しい練習の中で培った自主性や精神力、部活動を通して、未来の人生をさらに豊かにしてくれるものを掴んだのだとうれしく思います。3年間本当によくがんばりました。これからの成長も楽しみにしています。(保護者 山根美奈子)

鳥取県高等学校総合体育大会ボクシング競技の部

- ライト級 高嶋 拓人(3-5) **優勝**
- 中国高等学校ボクシング選手権大会
- ライト級 高嶋 拓人(3-5) 3位 **全国大会出場**

鳥取県高等学校総合体育大会フェンシング競技

- 男子フルーレ 竹田 大起(3-7) 準優勝 **全国大会出場**
- 男子エペ 竹田 大起(3-7) 第3位

テニス部

鳥取県高等学校総合体育大会テニス競技

- 男子団体 ベスト8
- 男子シングルス 渡邊 陽光(2-4) ベスト32
伊賀奈泰平(3-1) ベスト32
- 男子ダブルス 加藤 蒼大(2-6)・加藤 奏(1-2)組 ベスト16
- 女子団体 ベスト8
- 女子シングルス 橋本 花恋(3-5) ベスト32
小畑 香野(2-7) ベスト32

Message 硬式テニス部の皆さんへ

3年生が入部した頃から今に至るまで、コロナ禍で練習や対外試合など様々な制限を受ける状況が続いています。保護者としても、試合でスタンドから応援できず、離れた所から見守るしかできませんでしたが、このような状況にも負けず、真剣にプレイする姿、部員同士で励まし合う姿に、心を打たれました。今しかできない高校3年間の部活動の経験は、何にも代えられない宝物です。(保護者)



卓球部

鳥取県高等学校総合体育大会卓球競技の部

- 男子団体 2回戦進出
- 女子団体 団体予選リーグ2位

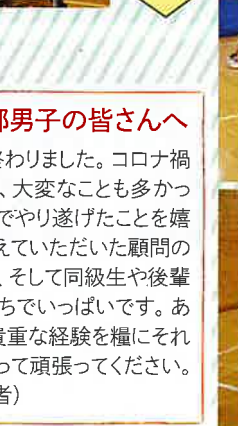
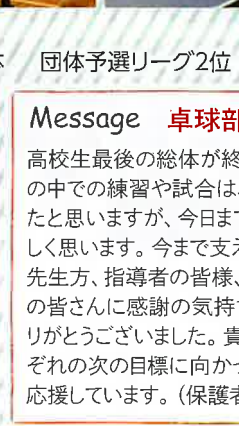
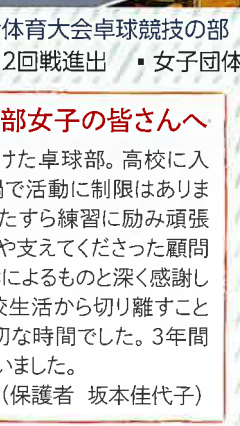
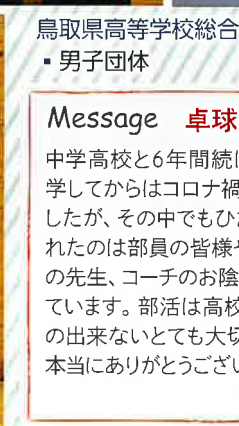
Message 卓球部女子の皆さんへ

中学高校と6年間続けた卓球部。高校に入学してからはコロナ禍で活動に制限はありましたが、その中でもひたすら練習に励み頑張れたのは部員の皆様や支えてくださった顧問の先生、コーチのお陰によるものと深く感謝しています。部活は高校生活から切り離すことの出来ないとても大切な時間でした。3年間本当にありがとうございました。

(保護者 坂本佳代子)

Message 卓球部男子の皆さんへ

高校生最後の総体が終わりました。コロナ禍の中での練習や試合は、大変なことも多かったと思いますが、今日までやり遂げたことを嬉しく思います。今まで支えていただいた顧問の先生方、指導者の皆様、そして同級生や後輩の皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。貴重な経験を糧にそれぞれの次の目標に向かって頑張ってください。応援しています。(保護者)



Message 弓道部の皆さんへ

入学して以降、コロナ禍で活動自体も満足にできない中、よく頑張ってきました。このことは貴重な経験だったと今後思い返すことになるでしょう。共に頑張った仲間との時間で得たこと、何度も試行錯誤しながら取り組んできたことは今後の人生で生きてくると思います。支えてくれた先生方への感謝も忘れずに。(保護者 福田さとみ)

弓道部

